

## 『子どもを取り巻く現状と課題と何ができるか』

コロナ禍の閉そく感の中、大人以上に大きな影響を受けているのが子どもたちです。しかし頼りにすべき大人が混乱して、結局ぽつんと残されてしまうのも子どもたちです。また自ら発信し難い子どもたちも多くいます。この状況の中、私たちは一市民として、専門職として何ができるのか、一緒に考える機会としたいと思います。

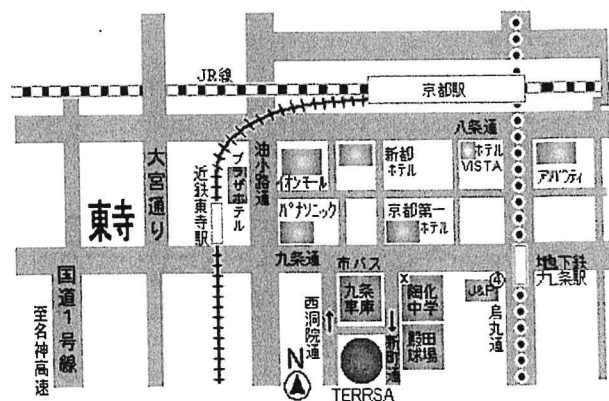
- 1 日時 令和3年11月17日(水) 13:30~16:30 (受付 13:00~)
- 2 場所 京都テルサ 東館2階 セミナー室
- 3 講師 村井 琢哉氏 (NPO法人 山科醍醐こどものひろば理事長)  
三宅 正太氏 (ファシリテーショングラフィッカー)
- 4 対象 このテーマに興味のある方
- 5 定員 70名  
\*定員の関係でご参加いただけない方にのみご連絡差上げます。
- 6 参加費 無料
- 7 申し込み 別紙に必要事項を記入の上、11月10日(水)までにFAXにて返送願います。
- 8 主催 京都市
- 9 新型コロナウイルス感染防止の対応について
  - ・マスクの着用をお願いいたします。
  - ・アルコール消毒の実施(研修会場にアルコールを準備いたします)。
  - ・会場内での座席は極力距離を確保いたします。

京都テルサ

〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70

＜お問い合わせ先(研修実施機関)＞  
京都市東部障害者地域生活支援センター  
「らくとう」  
TEL:075-591-8856  
FAX:075-502-0084

担当: 酒伊、中村



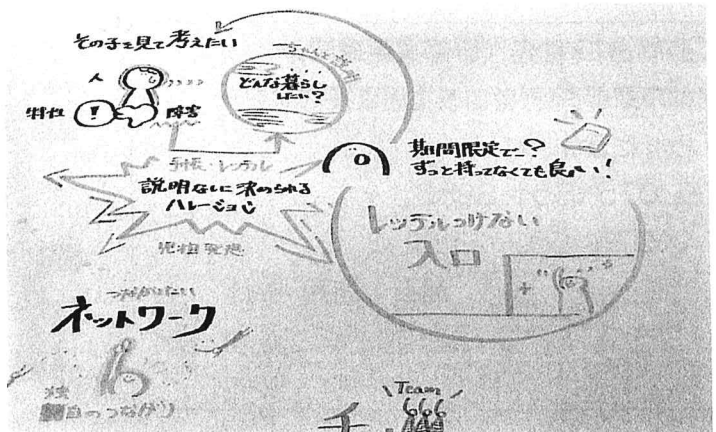
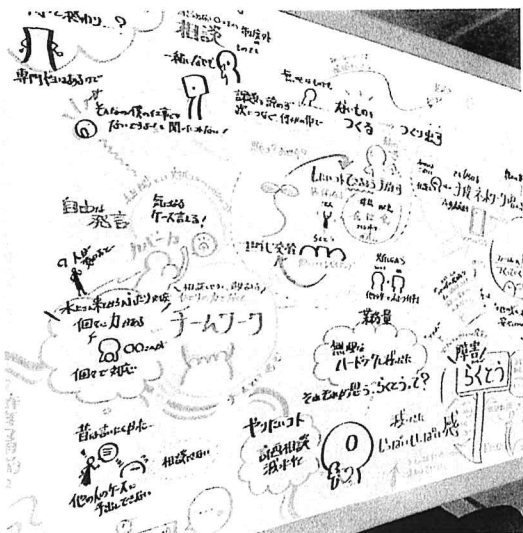
(裏面に続く)

【10 プログラム】 \*プログラム内容は変更する場合があります

- 13:00 受付開始  
検温、消毒をお願いします
- 13:30 【開会】挨拶  
京都市～  
司会 講師紹介
- 13:40 【講義】「(仮)子どもを取り巻く現状と課題」  
講師：村井 琢哉氏  
  
【グループワーク】  
どんな困りがあるのか、出し合ひましょう。
- 14:40 (10分) 休憩
- 14:50 【報告】「ファミリーホーム創設にむけて。地域課題から解決に向けて」  
報告者：山下 笑子 (京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」)  
  
【グループワーク】  
今の立場から、今からできることを考えていきましょう。
- 15:50 【フィードバック/Q&A】
- 16:20 【講評】  
講師：三宅 正太氏
- 16:30 【終了】

【三宅さんのグラフィック一例】

グループワークや会議をこんな感じにまとめて頂きます！



【令和3年度基幹支援センター研修事業】

# 『子どもを取り巻く現状と課題と何ができるか』

## 参加申込書

申込み期限 11月10日(水) 必着

FAX 送信方向



FAX 番号

075-502-0084

京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」 行

氏名	
住所	
所属	
連絡先（電話・FAX等）	電話 ( ) FAX ( )
受講に対する必要な配慮 ※配慮が必要な際には、ご記載下さい。	車いす使用 ・ 手話通訳必要 等 その他 ( ) ※受講に際し配慮が必要な方は、11月3日(水)までに参加申し込みをお願いいたします。

※記入いただいた情報は、当該研修の運営に使用をさせていただきますので、予めご了承下さい。

上記以外の目的で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。